

小さい「っ」

月 日

点

正しい かきかたの ほうを えらんで かきましょう。

① (がこう ・ がっこう)

② (きっぷ ・ きぷ)

③ (しぼ ・ しっぽ)

④ (らっぱ ・ らぱ)

⑤ (まっすぐ ・ ますぐ)

⑥ (ばた ・ ばった)

⑦ (はっぱ ・ はぱ)

⑧ (いぱい ・ いっぱい)

⑨ (かぱ ・ かっぱ)

⑩ (ざっし ・ ざし)

つまる 音は、小さい「っ」で かきます。こえに 出して よんで みましょう。

小さい「っ」

こたえ

正しい かきかたの ほうを えらんで かきましょう。

① (がこう ・ がっこう)

がっこう

② (きっぷ ・ きぷ)

きっぷ

③ (しぼ ・ しっぽ)

しっぽ

④ (らっぱ ・ らぱ)

らっぱ

⑤ (まっすぐ ・ ますぐ)

まっすぐ

⑥ (ばた ・ ばった)

ばった

⑦ (はっぱ ・ はぱ)

はっぱ

⑧ (いぱい ・ いっぱい)

いっぱい

⑨ (かぱ ・ かっぱ)

かっぱ

⑩ (ざっし ・ ざし)

ざっし

つまる 音は、小さい「っ」で かきます。こえに 出して よんで みましょう。

小さい「っ」

月 日

点

文に あう ほうの ことばを えらんで かきましょう。

① 木の（ねこ・ねっこ）を ほる。

② （ねこ・ねっこ）が ないて いる。

③ てがみに（きて・きって）を はる。

④ はやく こっちへ（きて・きって）。

⑤ （まくら・まっくら）を しいて ねる。

⑥ そとは（まくら・まっくら）だ。

⑦ はちが（みつ・みっつ）を すう。

⑧ りんごが（みつ・みっつ）ある。

⑨ かけっこで（かた・かった）。

⑩ （かた・かった）が いたい。

「っ」がある ときと ない ときで、ことばの いみが かわります。

小さい「っ」

こたえ

文に あう ほうの ことばを えらんで かきましょう。

① 木の （ ねこ ・ ねっこ ） を ほる。

ねっこ

② （ ねこ ・ ねっこ ） が ないて いる。

ねこ

③ てがみに （ きて ・ きて ） を はる。

きて

④ はやく こっちへ （ きて ・ きて ） 。

きて

⑤ （ まくら ・ まっくら ） を しいて ねる。

まくら

⑥ そとは （ まくら ・ まっくら ） だ。

まっくら

⑦ はちが （ みつ ・ みつつ ） を すう。

みつ

⑧ りんごが （ みつ ・ みつつ ） ある。

みつつ

⑨ かけっこで （ かた ・ かった ） 。

かった

⑩ （ かた ・ かった ） が いたい。

かた

「っ」が ある ときと ない ときで、ことばの いみが かわります。

小さい「っ」

月

日

点

「 」の ことばに 小さい「っ」を 入れて、正しく かきましょう。

① うめぼしは 「すばい」。

② ともだちと 「いしょに」 あそぶ。

③ 大きな 音に 「びくり」 した。

④ かめが 「ゆくり」 あるく。

⑤ 先生が 「にこり」 わらう。

⑥ よるは 「ぐすり」 ねむる。

⑦ かさを 「うかり」 わすれる。

⑧ ぼうを 「しかり」 にぎる。

⑨ ふたごは かおが 「そくり」 だ。

⑩ へんじを 「はきり」 いう。

小さい「っ」は、ほかの 字より 小さく かきます。

小さい「っ」

こたえ

「 」の ことばに 小さい「っ」を 入れて、正しく かきましょう。

① うめぼしは 「すぱい」。

すっぱい

② ともだちと 「いしょに」 あそぶ。

いっしょに

③ 大きな 音に 「びくり」 した。

びっくり

④ かめが 「ゆくり」 あるく。

ゆっくり

⑤ 先生が 「にこり」 わらう。

にっこり

⑥ よるは 「ぐすり」 ねむる。

ぐっすり

⑦ かさを 「うかり」 わすれる。

うっかり

⑧ ぼうを 「しかり」 にぎる。

しっかり

⑨ ふたごは かおが 「そくり」 だ。

そっくり

⑩ へんじを 「はきり」 いう。

はっきり

小さい「っ」は、ほかの 字より 小さく かきます。